

この「広報ひこね」は48,300部作成し、1部当たりの単価は10円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

## 出品作品募集

# 第59回 彦根市美術展覧会

## アートフェスティバルとクラシックのコラボ

期間 9月20日(祝)～同26日(日) (9月21日(火)は休館)  
午前9時30分～午後6時  
(25日(土)は午後7時まで、最終日は午後5時まで)  
会場 ひこね市文化プラザ



▲昨年、美術工芸部門で市展賞・滋賀県芸術文化祭奨励賞を受賞した「野の花のように2009」

## 表紙の写真

開国記念館で、企画展「わたしの町の戦国」が始まりました。

この企画は、「近江の戦国」「彦根の戦国」の2つテーマを設定し、武将の画像や城跡図などのパネルを用いて戦国時代を紹介しています。

展示室1では、「近江の戦国」として織田信長など武将の画像や、合戦の状況図などがパネル展示されています。

展示2では、「彦根の戦国」として彦根の武士・高野瀨氏などの画像や城館跡の絵図などを展示しています。

**応募資格** 市内および近隣市町(東近江市、米原市、愛荘町・犬上郡の各市)に在住か、市内に在勤・在学の人(ただし中学生以下は除く)

**募集部門と受付場所**

▼第1部 日本画Ⅱメッセホール棟2階

▼第2部 洋画(油絵、水彩画、パステル画、創作版画、イラストなどを含む)Ⅱグラントホール棟1階

▼第3部 彫刻Ⅱメッセホール棟3階

▼第4部 美術工芸Ⅱメッセホール棟2階

▼第5部 書Ⅱメッセホール棟3階

▼第6部 写真Ⅱメッセホール棟1階

**作品の主な規格(詳しくは開催要項をご覧ください)**

日本画・洋画Ⅱ10号以上30号以内(創作版画(洋画)は10号未満可)

彫刻Ⅱ高さ2m以内×横1m以内×奥行1m以内。ただし、手で移動可能かつ、展示および展示作業に支障をきたさないもの

美術工芸Ⅱ壁面は縦・横が合計2m以内、立体は1辺12m以内

書Ⅱ額装を除いて1.5m<sup>2</sup>以内(3尺×6尺も可)、帖・巻子・篆刻・刻字も写真Ⅱ四切以上全紙までのカラーまたはモノクロ、組写真は80cm×1m以内にまとめたもの。デジタル加工などをした場合は、出品申込書にその旨を明記してください。

※いずれも未発表の作品に限る。

※額にガラスおよびアクリルを入れないこと。ただし、水彩画・美術工芸・書はアクリルの使用可。

※各部とも、陳列にじゅうぶん耐えられる装飾保護設備(額縁、吊り金具、吊りひも、表装など)を施すこと。

※審査後の入選辞退はできません。

※出品作品で公の会場での陳列に不適合とみなされた場合、展示できないことがあります。

**出品点数** 1部門につき1人1点写真に限り、1人2点以内)

**出品申し込み** 出品作品1点につき、出品申込書1通と出品料を添えて、部門ごとの受付場所へ搬入してください。

**出品料** 作品1点につき5000円

**搬入日時** 9月10日(金) 午前9時30分～午後8時、同11日(土) 午前9時30分～午後3時

時30分～午後3時

**搬出日時** 9月26日(日) 午後5時30分～同8時、同28日(火) 午前9時30分～午後5時

※9月27日(月)は休館のため、搬出できません。

**審査、表彰** 彦根市美術展覧会審査員により審査し、優秀な作品を表彰するとともに、「広報ひこね」などで紹介します。

※その他詳細は、必ず開催要項をご覧ください。開催要項と出品申込書は、市役所1階受付、支所・各出張所、WAつとねす春日、東山会館、各地区公民館、高宮地域文化センター、みずほ文化センター、市立図書館、ひこね市文化プラザ、各老人福祉センター、障害者福祉センター、ひこね燦はれず、グリーンピアひこね、開教育委員会事務局(市民会館2階)などにあります。また、彦根市教育委員会ホームページにも掲載しています。

**問い合わせ先** 開教育委員会生涯学習課文化振興室(文化プラザ1階)  
☎23-7810番、FAX21-3080番

## 人口と世帯数

平成22年6月1日現在

人口	111,596人	(-85)
男	55,002人	(-30)
女	56,594人	(-55)
世帯数	43,058世帯	(-52)

( )内は前月との比較



「広報ひこね」は大豆油インキを包含した植物油インキを使用し、印刷は有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。廃棄する場合には古紙回収に出してください。